ニュースレター らいふぁ通信

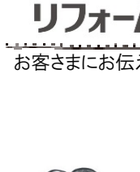
住まいのことなら LIXIL リフォームショップ

LIXILリフォームショップ
ライファ多摩
ライファ八王子東
㈱インテリアヒロセ

No.60

お客さまにお伝えしたいことや、知っておくとちょっとお得な情報等をお届けします。

2017年3月吉日発行



代表取締役
広瀬 大三

こんにちは、広瀬です。
いま国から断熱化リフォーム工事に対する補助金が出ているのはご存知でしょうか。
『住宅ストック循環支援事業補助金』という一度聞いただけでは覚えられそうにない名称ですが、基本的には2015年の住宅エコポイントと似たものです。
住宅の断熱化（遮熱化）は健康寿命に大いに関係があると言われています。家の中の温度差は血圧の急な変化を招き、ヒートショックを起こす危険性があります。人間は温度差の少ない方が活動量が増え、元気を保てるのだそうです。
体温が１度下がると免疫力は30％低下し、逆に１度上がれば免疫力は5～6倍にまで上がると言われていますが、これは体温が上がれば細菌やウィルスを倒してくれる白血球の動きが活発になるからだそうです。
そんな訳でということでもないのですが、遅ればせながらようやく我が家も昨年二重窓にしました。わかってはいたことですがこれがとても具合が良いのです。暖かいとまではいかなくとも、寒さを感じさせない。窓の側に寄っても足元に冷たい風が来ないのです。毎朝ひどかった窓の結露も一切無くなり、これならカーテンがカビてしまう心配もなくなりそうです。冬場の朝には布団から出る決心がつくまで10分くらいは(!?)要していたのですが、今ではなんと5分に短縮！(え、それでも長いですか？！)
布団から出ても家全体が寒くないのです。これは本当に窓を変えて良かったといえます。
国の補助金の目的には省エネが掲げられていますが、それだけではないということがこれでおわかりいただけたでしょうか！地球と財布に優しいだけでなく、健康にも良い！日々の生活のストレスも減り、朝も早く起きられる！朝の５分は大きいです！
実際にお取り付けいただいたお客さま方にもかなりご好評です。補助金がある今こそ！私の一押しリフォームです。

・✿・ かんたんレシピ ・✿・

丸ごとレンチン新玉ねぎ & ノンオイル胡麻ドレッシング

旬の新玉ねぎを丸ごと電子レンジで簡単調理。
クリーミーなノンオイルの手作り胡麻ドレッシングでどうぞ！

材料（１人分）

- 玉ねぎ　1個
- みじん切りパセリ　適宜

ドレッシング
- すりごま　大さじ１
- 酢　大さじ１
- ヨーグルト　大さじ１
- しょう油　小さじ１/２

①玉ねぎは、根と上部をカットして皮をむく。下部を切り離さないよう1cmほど残し、6～8等分で切り込みを入れる。

②玉ねぎを耐熱容器にのせ、ラップをして500Wの電子レンジで4～5分加熱。

③ドレッシングは全ての材料を混ぜるだけ。ドレッシングをかけたらパセリをふる。甘味が欲しい方は砂糖や蜂蜜をお好みで。

※加熱時間はご家庭の電子レンジにより調節してください。
かつお節とポン酢でも美味しいですよ。

多摩店 店長 佐藤秀彦の 身辺雑記

挿絵：Hidehiko Sato

なにかの拍子に家人が「そういえば、とげぬき地蔵行ったことある？」と聞きました。自分は二回ほど行ったそうです。　ん、ついに来たか。私は行かなくてもいいか、と、何かのついでにちらっと見ればいいかな、くらいに思っていました。もっと年取ってからでも・・。行ってきました。巣鴨駅北口から白山通りを渡ってすぐ、斜め左に入る巣鴨地蔵通り商店街を入っていきます。入ったとたんに、ワーッと人々々、ほとんど年配の方達。商店街で目立つのは、婦人服、肌着（赤パンツ）、和菓子、せんべい、そば屋など、それにしても赤パンツ穿く人いるんですかね。調べると東洋医学ではへその下の丹田を赤い色で温めると血行が良くなり元気になるそうです。少し歩くと右側に、とげぬき地蔵こと、曹洞宗萬頂山高岩寺があります。小さなお寺でちょっと拍子抜け。お賽銭をあげお参りをすまし、再び商店街をずっと歩いて行くと、都電荒川線の庚申塚駅に。この電車は何度も乗っていますがなんとも風情がありますね。車窓からの街並み、歩行者、車両が同じ目線で見えて安心感があります。今回は恐るべし中高年パワーでした。最近気が付いたのですが、駅に記号が付いているんですね。たとえばＪＲ山手線新宿駅ですと、ＪＹ17の表記があります。17は東京駅から内回りで数えて17番目。京王線府中駅ですと、KO24になります。24は新宿からの数になります。最近二人のマイブームで、行った先でこの線はどうなんだろうと気になっています。　佐藤

高岩寺（とげぬき地蔵）

住まいのことなら
LIXILリフォームショップ
ライファ多摩
(株)インテリアヒロセ　二級建築士事務所
〒206-0012　多摩市貝取1-47-6
TEL：042-373-8866　FAX：042-373-8899
FREEDIAL 0120-650-405

http://lifatama.com　ライファ多摩　で検索

ライファ八王子東
(株)インテリアヒロセ　二級建築士事務所
〒192-0032　八王子市石川町708-10
TEL：042-644-7277　FAX：042-642-2770
FREEDIAL 0120-45-7277

LIXIL Link to Good Living
世界の衛生環境を改善しよう！
みんなにトイレをプロジェクト

一体型シャワートイレ1台をご購入すると、
2017年4月～9月の間
アジアやアフリカの国々へ
簡易式トイレ「SATO」が１台寄付され
衛生環境が改善されます。

国産初のシャワートイレを作り、日本のトイレ空間を快適にしてきたリクシル。
次は世界のトイレ環境の改善に向けて新たな貢献を行っていきます。

ご自宅のトイレが快適になると同時に、
今なら世界貢献の一助を担えます！詳しくは
リクシル　みんなにトイレ　で検索を！

安全で衛生的なトイレを利用できない人びと
24億人
そのうち屋外で排泄している人びと9億5千万人

下痢性疾患で命を落とす5歳未満の子ども
1日800人

衛生的なトイレの不備による2015年の経済的損失
推定約22兆円

LIXILが開発した
簡易式トイレ「SATO」

対象商品：シャワートイレ一体型便器
- シャワートイレ一体型便器（タンクレス）
- シャワートイレ一体型便器
- パブリック向けタンクレストイレ（ビジネス向けサイト）

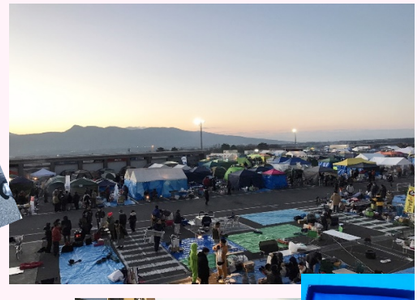
八王子東店　藤井清太郎の りふぉーむ東へ西へ その④

　みなさまこんにちは、
ライファ八王子東の藤井です。
今回はリフォームとは無縁なのですが、
3年ぐらい前からどうしても出たかったイベントに遂に参加できたので、ここでぜひリポートさせてください！

　年明け早々の1月7日、私は【第10回　ママチャリ日本グランプリ チーム対抗７時間耐久ママチャリ世界選手権】に参加してまいりました！ご存知の方はいらっしゃいますでしょうか。実は毎年テレビでも特集される程の知る人ぞ知る人気イベントなのです。今回も1,112チーム（1,112台の自転車が一斉に走る）が集まり、応援も含めると約3万人もの参加がありました。

　場所はなんと富士山の麓の『富士スピードウェイ』！そうです、F1等でスポーツカーが走る国際サーキット場を、ごく普通のかご付き自転車…いわゆる『ママチャリ』で走るレースなのです。一周4,563km、アップダウンがある過酷なコースです。

　使用できる自転車（ママチャリ）は、6段ギアかご付き26インチと決まっています。チーム構成は10人1チーム、私たちは子どもの幼稚園仲間の40代前後のパパママで構成された（たぶん！）エリートチームです。
－10℃の寒さの中、前日から場所取りをし、テントの中で鍋やバーベキューでワイワイしながら翌朝8時のスタートを待ちます。（これがまた楽しい！）



　レースの結果は、私たちのチームは1,112チーム中650位。全走行距離127,764kmでした！体力的には相当厳しいレースだったのですが、普段運動不足になりがちな私たちが、怪我もなく最後までやり遂げた達成感と満足感は非常に大きく、来年はさらに仲間の人数を増やして（2チームで！）参加しようかと目論見中です！ご興味がわいた方はぜひ！来年は富士山の麓を一緒にママチャリで走りませんか！？

『観光』の雪と『生活』の雪

多摩市豊ヶ丘　税理士・杏林大学名誉教授　　千 葉　洋

　四国生まれの私にとって、雪の厳しさなど思いもみなかったことであり、むしろ雪と言えば、ふわふわとした美しい優しいもの、という印象であった。

　特急「あいづ」に乗って、雪国会津へ行ったときのことである。会津盆地に入った途端、そこは文字どおり銀一色の雪国であった。「なんてすばらしい！ 真っ白だ！ もっと降れ！ もっと降れ！」と思わず感激したことを覚えている。

　その後縁あって会津若松で『生活』する機会を得た。雪真っ盛りのとき、近くの街までローカル線の各駅停車で出かけたときのことである。　スキー用具をもった東京からの大勢の学生たちが、「なんてすばらしい！もっと降れ！もっと降れ！」と大はしゃぎしている。　それも朝晩雪かきで苦労している私たち地元民のまさに目の前で、である。

　”不愉快なことこの上ない！”となんと腹立たしく思ったことか。　これは実際に雪国で『生活』をして、初めて身をもってわかったことであり、嘗ては自分も彼らと同じだった…。

　その後ことあるごとに「『観光』の雪と『生活』の雪はまるで違いますよ。ローカル乗ったときは、とりわけその土地の方々が同乗していることを慮って ― 雪との戦いに毎日苦労している方々のことを気遣い ― 思いやりの気持ちをくれぐれも忘れないように・・・」と物知り顔で申し上げることにしている。

☆弊社の顧問先生にご寄稿いただきました。

リフォームアドバイザー 池田沙置子の『いけだノート』

「LIXILリフォームショップ　全国店長研修参加」

　こんにちは、池田です。
２月２日～３日の一泊二日の滋賀県大津市で行われた研修に参加しました。
会場は、「琵琶湖大津プリンスホテル」でした。全国から店長を集めての研修はLIXILとして初めての試みだったようです。総勢２７２名、北海道から沖縄まで。圧巻！研修では、珍しく円卓です。私のテーブルのお仲間は、北海道から２名・愛媛１名・広島１名・佐賀２名、そして八王子の窪田店長と私の８名です。講義もありますが、そのチームで作業があるためのテーブルを囲んでの研修です。私たちは、普段現場やお客様との打ち合わせがあり、終日、机に向っての座学は本当に久しぶりです。休憩時間あまりないため、さぞかし疲れるかと思いきや・・・！アッという間の二日間でした。
研修の内容自体もためになりましたが、客観的に自分の会社を分析してみたり、環境も市場が違う・・同じリフォームショップの仲間との情報交換が何より貴重でした。女性の店長もたくさんいらして、皆さんイキイキと頑張っていらっしゃいます。刺激を沢山受けました。改めて私たちもいいお仕事をして、負けてはいられないと！
しかし今回、後悔していることが一つあります。
それは、せっかく滋賀県に行ったのにも関わらず観光をしていないことです。
滋賀と言えば、“信長・秀吉ゆかりの彦根城・安土城址”があります。しかもホテルの側の琵琶湖のほとりも散歩していないありさま・・・。「近江を制する者は天下を制す」とたびたび戦乱の地となり、ある意味日本の中心地なのですね！この度知ったのですが、福井県・岐阜県・三重県とともに「日本まんなか共和国」を設立して様々な経済的・文化的な交流を行っているそう。近江商人の血が脈々と流れています。
まだまだ国内知らない場所だらけ・・。もう少し時間と心の余裕をもって臨むべきでした。
残念！視野を広げないと、皆様に多角的な空間のご提案も出来ない。研修の前、辛うじて琵琶湖を見下ろす天台寺門宗の総本山・三井寺を散策。みぞれ交じりのなか、静寂とした雰囲気で独り占めの拝観。仏様のお顔を拝顔して心洗われました。
全国規模で仲間が出来たので、機会をつくってみんなを訪ねたいと思いました。
もうすぐ季節の良い春！皆さまは、どちらにお出かけになるのでしょう？